

「つながるチカラ大作戦」こども応援活動助成金 申請にかかるQ & A

Q 1. 募集内容について

- ・ Q 1 (1) : 【A】 ベーシック型の例にある「フードパントリー」とは何ですか。
A 1 (1) : 食料支援が必要な方が食品を受け取れる場のことです。地域に拠点を設けて、寄付や購入により準備したお米や食品を無料で配布する取り組みです。
- ・ Q 1 (2) : 【B】 チャレンジ型は、例示以外の活動でも申請できるのですか。また、これから実施する活動でも申請できますか。
A 1 (2) : できます。新型コロナの影響下でも取り組める活動のアイデアや工夫をお寄せください。また、これから具体化する活動でも、7月31日までの期間に実施する活動であれば対象となります。企画段階という場合には、一度本会へご相談ください。
- ・ Q 1 (3) : 支援は無料でないといけないのでしょうか。
A 1 (3) : この助成金は、無料または低額で支援を行う活動を対象としています。助成金の趣旨に反しない範囲で、料金を設定することも可能ですが、孤立や困難を抱えているこどもや家庭への支援は、原則無料としてください。

Q 2. 助成対象団体について

- ・ Q 2 (1) : 「現在、既に地域での活動を実施しており」とありますが、こどもに関する活動でないといけないのですか。
A 2 (1) : いいえ、これまでの活動分野は問いません。例えば、高齢者対象や多世代交流の活動を主としている団体でも、今回こどもの支援に活動を拡大して実施する場合は対象となります。
- ・ Q 2 (2) : 株式会社や有限会社は対象とならないのですか。
A 2 (2) : 営利企業の場合は、通常の営業や、社会貢献でも会社が出資して実施している活動は対象としませんが、社員有志によるボランティアグループなどの活動は助成対象とします。申請団体が非営利団体であれば、連携先に地域の企業や商店が含まれていても構いません。

Q 3. 助成対象経費について

- ・ Q 3 (1) : 「調理された弁当代等」とありますが、販売している弁当を購入して届けることも可能ですか。

A 3(1) : 可能です。但し、食中毒などのリスクも考えて、購入後の衛生管理には十分注意して取り扱うようにしてください。

・ Q 3(2) : 申請団体の運営費には使えますか。

A 3(2) : 助成対象の活動にかかる経費にのみ使えます。当初より予算化されていた経費の振り替えはできません（事務所の賃借料やスタッフの人件費等）。また、他の助成金や補助金と用途が重複する経費も対象外とします

Q 4. 選考方法について

・ Q 4(1) : 「地域の関係団体（自治体、社協、学校、自治会等）との連携が一定あること」とありますが、どの程度をさすのですか。また、連携がない場合は申請できないのですか。

A 4(1) : 当助成金は、こどもや家庭へ直接支援を届けると同時に、地域に根差した継続的な活動となることをねらいとしています。選考にあたっては、このような観点から地域の関係団体との連携の状況（今後の計画も含む）を加味して選考させていただきます。

・ Q 4(2) : 「新たなチャレンジの取り組みであること」とありますが、新規事業でないといけないのですか。

・ A 4(2) : 全てが新規事業でなくても、これまでの活動を基盤にして、新型コロナウイルス感染症の影響下でも続けられるアイデアや工夫を取り入れた取り組みであれば対象となります。